

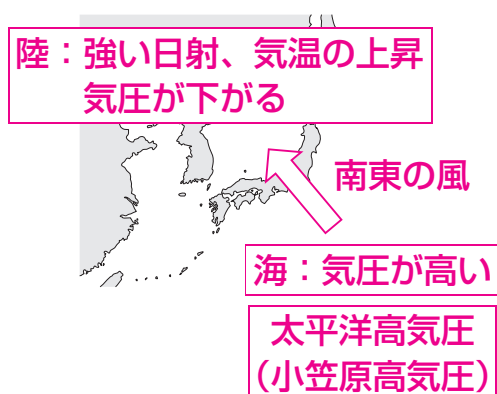
課題 日本の気象を特徴付ける季節風・気団について

1 気団・・・

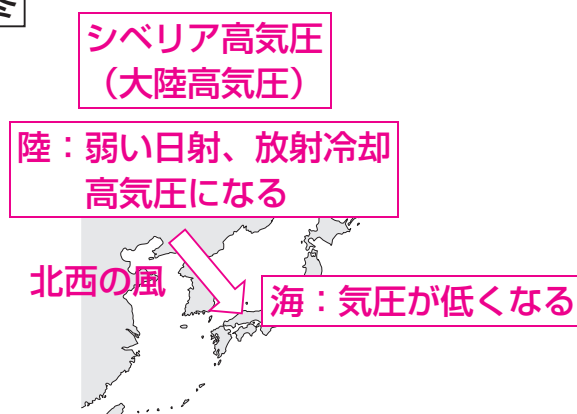
気団名	高気圧	発生地	性質	発達する季節
シベリア気団	シベリア高気圧 (大陸高気圧)	シベリア	寒冷・乾燥	冬
小笠原気団	太平洋高気圧 (小笠原高気圧)	北太平洋西部	高温・湿潤	夏
オホーツク海気団	オホーツク海高気圧	オホーツク海	低温・湿潤	初夏・秋

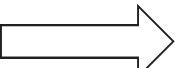
2 季節風・・・

夏



冬



気圧の 高い 方 から  低い 方 へ風が吹く

○まとめ

日本の天気の特徴

- 気団と季節風の影響を受けている。
- 陸と海に囲まれている日本列島。海洋の影響がある。
- 四季の天気（夏、冬、春と秋）、梅雨、台風は、海洋の影響がある。
- 日本の天気として特徴がある。

3 気付き・新たな疑問

- 気圧の違いが風の吹き方に関係がある。
- 梅雨は同じ場所に雨が降るのはなぜか。

課題 日本の天気について気団をもとに説明しよう

1 夏と冬の天気（気団の復習）

	夏	冬
気団	小笠原気団	シベリア気団
季節風	南東	北西
天気の特徴	高温 高い湿度 雷雨	日本海側大量の雪 太平洋側乾いた晴天
気圧配置	南高北低	西高東低



2 春と秋の天気

高気圧と低気圧が次々と西から東へ移動する

4～6日の周期で天気が変わる

温暖で乾いた晴天 昼と夜の気温差が多い

3 梅雨の天気

オホーツク海気団（低温、湿潤）と小笠原気団（高温、湿潤）の勢力が釣りあう。

幅の広い帯状の雲による長雨 ぐずついた天気が続く

停滞前線（梅雨前線）



○まとめ

気団から季節の天気の特徴を説明できる。

4 次回の学習 台風について

・台風について

強い風、大雨で被害がでる。

熱帯低気圧。学校が休みになった。

・海洋の影響について

南の海があたたく水が蒸発して雲になる。

5 気付き・新たな疑問

秋の長雨、春の長雨も聞いたことがある。天気図を調べてみたい。

台風はアメリカやインドにもあるけど、名前が違う。